

郡上農林事務所の普及活動状況 令和7年10月31日現在

郡上の農業・農村を支える人材育成

■女性農業経営アドバイザー 中濃ブロック全体研修会を開催

10月21日、武儀・可茂地区の女性農業経営アドバイザーと合同でブロック研修会を開催した。

研修会では、不二種苗（株）において、朝市での販売におすすめの品目・品種の栽培方法の説明を受け、試験農場の視察を行った。また、マルタ園では、ぶどう狩りやカフェ運営を含めた農業経営や栽培方法の特色の説明を受け、実際にぶどう狩りを体験した。視察や体験を通して、アドバイザー相互の交流を図ることができた。

農業普及課では、これからも地域のリーダーである女性農業経営アドバイザーの活動を支援していく。



【マルタ園での集合写真】

安心で身近な「郡上の食」づくり

■大麦 栽培研修会を開催

美並町麦作推進協議会は、10月21日、JAめぐみの美並支店で、大麦の生産法人と関係機関（JA・全農・市・農林）が出席し、大麦の播種前の栽培研修会を開催した。

研修会では、JAから7年産の結果を、農業普及課から実証ほの結果と8年産に向けた栽培のポイントを、全農から雑草対策を説明した。生産者からは、「資材が高騰する中、大麦が儲かっているのか試算してほしい」と要望があった。

今後、播種は11/1から始まる予定であるが、農業普及課では、施肥体系の実証ほを設置するとともに巡回等により、8年産の収量と品質の向上を支援していく。



【研修会の様子】

郡上農畜産物のブランド展開

■夏だいこん 中央研修会で品種比較試験について情報提供

10月3日、高鷲町で、岐阜県園芸特産振興会だいこん部会中央研修会が開催された。

県下各地区のだいこん部会員参集のもと現地研修・室内研修が行われ、現地研修では、だいこん共同洗場施設の概要の説明、生産者圃場の視察、今年度のだいこんの生育・販売状況について説明が行われた。

室内研修では、深谷経営研究所から講師を招き、野菜経営の法人化についての講義が行われ、農業普及課からは、近年の品種比較試験の取り組みに関して情報提供を行った。実際に現地を視察し、生産者同士情報交換が行われ、有意義な時間となっていた。

農業普及課では、今後も現地での課題を改善していくよう関係機関と連携し産地支援に取り組んでいく。



【室内研修の様子】